

新潟県・鹿児島県の養鶏場で 高病原性鳥インフルエンザ疑似患畜確認 (今シーズン国内10・11例目)

【10例目】 鹿児島県出水市(採卵鶏 約12万羽)

【11例目】 新潟県阿賀町(肉用鶏 約15万羽)

疫学関連施設:新潟県新発田市(1施設、約0.6万羽)

【経緯:10例目、11例目】

11月17日 死亡羽数増加の通報を受け立入、簡易検査陽性

11月18日 遺伝子検査の結果HPAI疑似患畜を確認

野鳥は1道8県(通算32例)で発生! (11月17日時点)

**※ 野鳥等を介したウイルスの侵入に
警戒が必要です!!!**

①異状の早期発見・早期通報の徹底

②家きん飼養農場の防鳥ネットの再確認、破損部の修繕

③人・車両・野鳥や野生動物を介した

農場内・家きん舎内へのウイルス侵入防止対策の徹底

④農場周辺の消石灰散布など消毒の徹底、

消毒薬は毎日&汚れたら交換(低温時は濃いめで調整)

過去21日間の平均死亡率の2倍を超える死亡を認める等の
異状があれば、直ちに家畜保健衛生所に連絡を!

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話 058-201-0530

時間外・夜間・休日 090-7024-5269

